

教職員、一般市民向け 研修カリキュラム

	テーマ	関連教材開発, 実習, 講演	野外活動
初任者研修	島原半島の概要を学ぶ	ジオパークの話聞く	平成噴火の災害跡の見学(毎年8月)
理科担当者 教材研究	小4: 天気の様子	牛乳パックの口を切り, 雨量計をつくる	雨の日に牛乳パックを外に放置し, たまった雨水の深さを測る
	小5: 流水のはたらき : 天気の変化	大雨の多い月を調べる (長崎海洋気象台のホームページ等の利用) 学校近くの川の地図を教材化する	身近な川の流れの様子を観察する 土砂, ゴミなどのたまり具合を観察する 三合川の地図で土砂のたまり具合を観察
	小6: 土地のつくりと変化	島原半島の石ころを集め, 地図に貼る デイサイト, 玄武岩, 安山岩など	火砕流現場で色の違う石を見つける 半島南部で玄武岩, 安山岩, 軽石を採取する
	中1: 火山と地震 : 地層の重なりと過去の様子	火山灰の重なり標本作成 中1の災害記念館の活用法を検討	雲仙岳災害記念館入館 垂木台地の地層の崖を観察する 平成新山ネイチャーセンター見学
	中2: 気象観測 : 天気の変化 : 日本の気象	長崎県の大雨の災害を調べる 長崎水害, 諫早水害 島原半島雲仙噴火の土石流発生日を調べる	雲仙岳災害記念館入館 土石流被災家屋保存館の見学
	中3: 自然の恵みと災害	植生の回復について理科資料で調べる 土石流災害について被害範囲を調べる 土石流から地域を守る方法を調べる	垂木台地の植生の回復を観察する 千本木の植生の回復を観察する 200年前の焼山溶岩流の植生の回復を観察する 砂防工法や遊砂池の見学 砂防みらい館を見学
社会科担当者 教材研究	小3: 2-(1)-ア 市の公共施設などの場所とはたらき	災害を伝える施設を調べる	災害記念館の訪問 (島原市内全校共通)
	小4: 2-(4)-ア 地域社会における災害	雲仙の火山の噴火の歴史を調べる 1663年, 1792年, 1990年	島原図書館, 本光寺の資料館を見学 平成の噴火資料(雲仙岳災害記念館)
	小5: 1-(1) 自然災害の防止	眉山の崩壊跡を地図で確認する 噴火前からある眉山の砂防ダムを地図で確認す 平成噴火による砂防施設 導流堤, 砂防ダム, スリットダム, 監視カメラ	島原市内に残る島原大変の遺跡を見学する 白土湖, 流死供養塔, 音無川などの見学 眉山の渓谷にある砂防ダムの見学 土石流を起こした中尾川の拡幅工事について
教職員研修	子どもたちに何を伝えるか	災害体験を聞く ジオパークの話聞く, ガイドの方法を学ぶ	平成噴火の災害跡の見学(他地区からの転任者)
一般市民研修	自分の体験を語り継ごう	ジオサイトをガイドできる	お客さんを相手に, ジオサイトの案内をする。